

# 「徘徊」にどう対応するか？

1	徘徊ルートを支え合いマップにのせる
2	そこで見守っている人、本人の立ち寄り先を特定する
3	見守っている人、本人に見込まれた人で連絡会（ケア会議）。家族も参加
4	彼らで認知症サポーター研修
5	認知症を隠さない運動をご近所ごとに
6	オープンにした家族をモデルにして
7	本人の生きがいの対象を調べて、これを応援